

単元名	文集作成 (あったらいいな、こんなもの)	時間
単元の目標	<p><教科 (国語科) の目標></p> <ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使うことで、語彙を豊かにすることができる。 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝えるために必要な事柄を選ぶことができる。 「はじめ・中・おわり」の構成を意識して作文を書くことができる。 <p><イベントにむけての目標></p> <p>ピッツバーグ補習校の風物詩である40年に渡る文集作成に携わることで、日ごろの勉学の成果を感じることができる。また、文集に自分のページが作られることに意欲と誇りをもって文集作成を行う事ができる。</p>	
日本語の目標	<ul style="list-style-type: none"> 「～からです。」等の表現を使って、自分が「あったらいいな」と思った理由を書くことができる。 「～することができます。」等の表現を使って、「はたらき」を説明することができる。 「～みたいな (～のような) 形 (色、大きさ) をしています。」等の表現を使って、「つくり」を説明することができる。 	
学習課題	はじめ・中・おわりの構成に分けて、読み手にとってわかりやすい文章を書ける。	
主な学習活動	教科書④で学んだ単元「あったらいいな、こんなもの」を題材とする。その時に使ったワークシートを用いて考えた道具や詳しい内容を記入し、作文のイメージをつかむ。それをもとに、文章構成を意識し、読み手にわかりやすい文章にする。	
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> あったらいいなと思う道具を構成を意識して書く。 理由を説明したり、はたらきやつくりを分かりやすく表現することができる。 「文集作り」という目的意識を明確に持って意欲的に作文を書くことができる。 	

学習活動計画

時	内容	活動	ポイント
0	家庭学習課題	「あったらいいな」と思う道具を考えてくる	
1	「あったらいいな」と思うものを考え、ワークシートにその絵や道具の説明を書く。	<p>めあて 「あったらいいな」と思う道具を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 文集作成について経緯と目的を知る。 「あったらいいな」と思う道具を絵に書く 自分が考えた道具の簡単な説明をする (「どういうときに使う道具か」「その道具でできること」「その道具があったらいいなと思ったわけ) ためのワークシート①を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 文集を書く「目的意識」をはっきり持たせる。 思ったことを文にできない児童には対話で引き出し文章化する。
	家庭学習課題	「あったらいいな」と思う道具を絵に描き、それを説明できるためのワークシートを記入する。	
2	ワークシートを使って友達と話し合う。	<p>めあて 「あったらいいな」を話し合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれが書いた絵を見合わせながら、質問をし合う。 質問を受けて、その道具の説明をもっと詳しくした方がいいところを考え、ワークシート①に書き足す。 質問をしあって詳しく考えたことを、ワークシート②にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語力を考慮したペア・グループを考え、課題に対して助け合えるようにする。 詳しくする観点 (理由、はたらき、つくり) を明示して、どう書けば相手に伝わるかを考えさせる。
	家庭学習課題		
3	ワークシートに書いたものを、構成を考えて文章にする。	<p>めあて 「あったらいいな」のわかりやすい説明を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシート②の各項目ごとに書いたものを切り離し、どういう順にそれを書くと読み手に自分の考えが伝わるか考えながら並べ替えの作業を行う。 並べ替えたものを見直し、文章構成を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時のワークシートをもとに、各構成ごとに何を書いたらよいかを考えさせる。 はじめ・中・おわりの文章構成を意識させる。
	家庭学習課題	時間内に終わらなかった場合、家庭学習とする。	
4	作文を書く	<p>めあて 「あったらいいな」を作文にしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 作文用紙を使った作文の書き方を確認する 前時に並べ替えたワークシート②をもとに、作文用紙に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 確認した作文の書き方の約束に沿って作文用紙に書かせる。
	家庭学習課題	添削したものの清書	
5	書いた作文を清書する	<p>めあて 文集にしあげるためにきれいに書きなおそう</p> <ul style="list-style-type: none"> 文集に自分の作文が載る意義をもう一度確認する。 宿題で書いてきた作文用紙をもとに、規定の用紙に清書する。 	<ul style="list-style-type: none"> 文集を書くという「目的意識」を再確認させ、取り組ませる。